



高知県大豊町立川地区
集落の教科書

移住する前から

立川地区の暮らしが

想像できる本

立川地区の自慢、

しまたり、文化、

お金などなど、

良いことも、

悪いことも、

ちゃんと伝えたい

【目次】 ※令和7年4月1日時点の情報に基づき作成しています。

はじめに

- 04 はじめに
- 05 ルールには濃さがある

立川地区の地理

- 06 立川地区はここにある
- 07 立川地区の全体
- 08 屋号、集落、地区
- 09 交通アクセス

立川地区5つの集落

- 10 立川三谷
- 13 中央
- 16 刈屋
- 19 中和
- 22 仁尾ヶ内

組織のもろもろ

- 25 集落の共同作業
- 26 各集落の区長
- 27 移住後のあいさつ
- 28 集落費などのお金
- 29 主な自治組織
- 30 地域を盛り上げる団体
- 32 大学との関わり

日常のもろもろ

- 33 日用品の買い物
- 34 飲食できる場所
- 35 金融機関
- 36 ゴミの出し方
- 37 水、ガス
- 38 情報の伝え方
- 39 携帯電話回線
- 40 ひかり回線、テレビ受信

日常のもろもろ

- 41 子どもについて
胎児・乳幼児、小中高
- 44 病院
- 45 葬式、墓地

自然との関わり

- 46 立川地区の山
- 47 立川地区の川
- 48 おもしろスポット
- 49 自然災害
- 50 南海トラフ地震対策
- 51 食べられる野草
- 54 道路に出てくる動物
- 56 狩猟
- 57 家でよく見る虫

- 60 郷土料理
- 61 補助金

立川で見える景色
あとがき
電話帳



立川地区のシンボル・旧立川番所書院がある刈屋集落

〈立川地区基本データ〉 大豊町人口世帯集計表より（令和7年4月時点）
人口：75人 世帯：59

はじめに

この教科書は、大豊町立川地区おおとよまちたちかわでの暮らしをできる限りお伝えし、ご理解いただいた上で、住民になっていただくためのものです。なので、少し面倒くさそうなことも記載しています。不便なことも書いています。

それでも、私たちは、立川地区たちかわならではの暮らしの良さを実感しながら、この地で暮らしています。

立川地区のことを知っていただき、ともに暮らしていけたらと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

略語

この教科書では、

「役場」とあるのは大豊町役場、

「町内」「町」とあるのは大豊町のこと

を意味しています。

立川小噺

たまに、このようなコラム欄を設置しています。立川地区で生活を始める上で、絶対に必要ではないけれど、知っていると話のネタになりそうなことを記載しています。読み進める上で、ちょっとした休憩がてら、読んでみてください。

立川小噺

立川地区は、平安時代には「丹治川たぢかわ」と表記されていたことが、文献により分かっています。立川地区を「たちかわ」と呼ばず、「たじかわ」と濁音をつけて呼ぶのは、この頃の名残だと言えるでしょう。

なお、平安時代には、高知市から平安京までの官道が通っていて、昔から交通の要となる場所となっていました。

ルールには濃さがある

地区、集落のルールと一言で言っても、守った方が良い強いルールから、消えつつあるルールまで色の濃さに違いがあります。ルールをどの程度守った方が良いのか、その基準を示しますので、参考にしてください。



強いルール



ゆるいルール



消えつつあるルール

立川地区はここにある

立川地区は、高知県大豊町の北西部にあります。

大豊町の人口は約2900人、

立川地区の人口は70人程度です。



大豊町は大きく12の地区に分けられています。

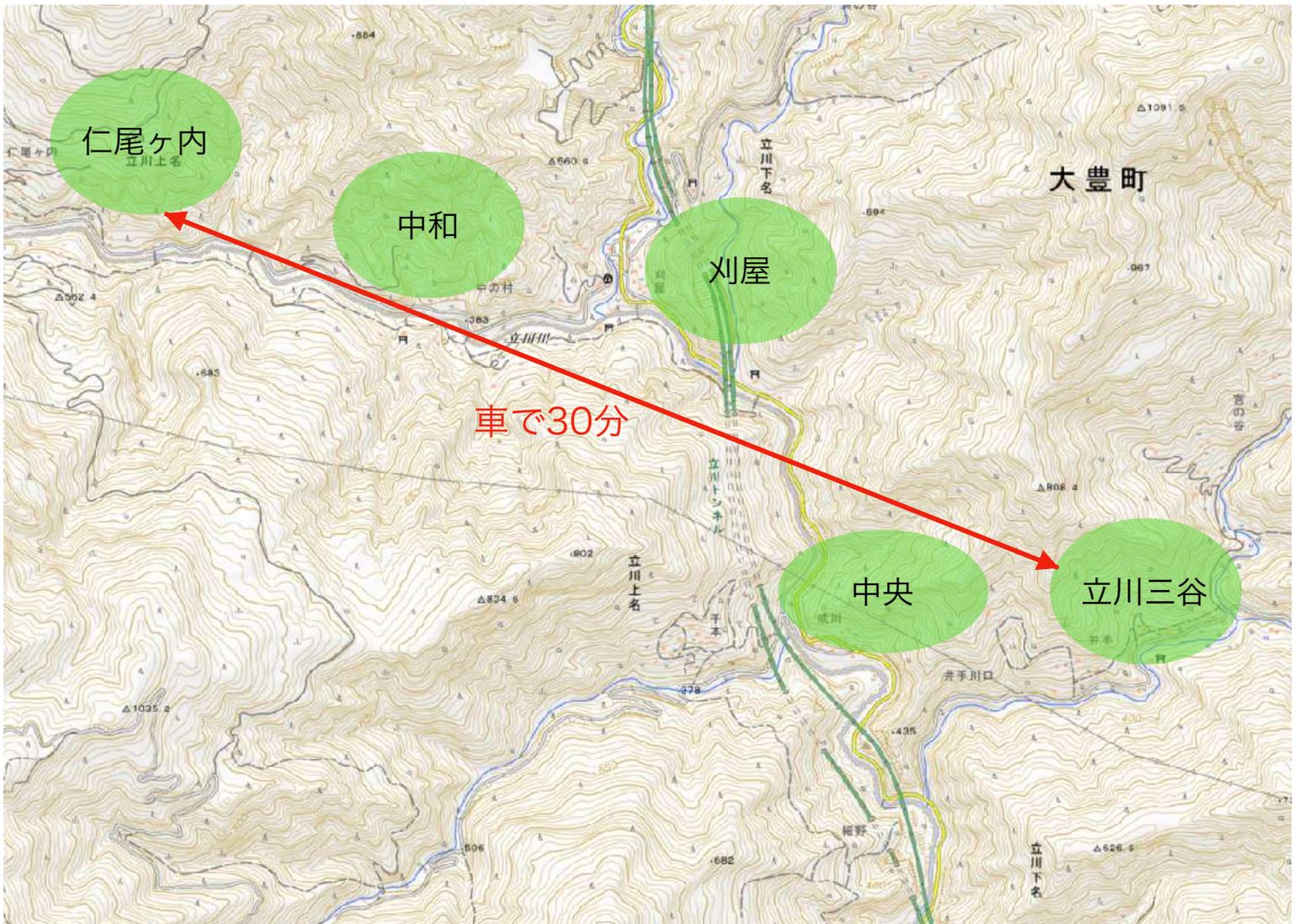
立川三谷、中央、刈屋、中和、仁尾ケ内の5つの集落をひとまとめにして、立川地区という呼び方をします。

立川地区の全体

立川地区は山と川に囲まれた
自然豊かなエリアです。

広大な面積のほとんどは森林で、
居住地はあまり多くありません。

端同士である仁尾ヶ内と立川三谷は、
車で30分ほどかかります。



屋号、集落、地区

これらの単語は、町外に住まれている方にとっては聞き馴染みがない言葉だと思いますので、言葉の説明をしていきます。

①屋号

昔は、高貴な身分以外の人には苗字がありませんでした。苗字の代わりに、個人を特定するために、家ごとに名前を付けるようになりました。それが屋号です。

屋号が付いている家の特徴として、全員に苗字が付けられるようになった明治時代よりも前に建てられたことが挙げられます。したがって、明治時代以降に建てられた家には、基本的には屋号がありません。

②集落

複数の家をひとまとめにした単位を、集落と言います。集落の境として、川や山、谷があります。

現代の住所で言うと、番地がそれに近いものと言えます。

③地区

複数の集落をひとまとめにした単位を、地区と言います。大豊町では、歴史的、文化的な要素で分けたり、地理的な要素で分けたりしています。現代の住所で言うと、町丁がそれに近いものと言えます。



立川小瀬

立川地区の住民の苗字が被ることがありますので、可能な限り屋号をセットで覚えておいた方が良いです。また、本来、屋号とは、家につけられた名前のことを指し、あまり変わることはありませんが、住む人が変わると、屋号も一緒に変わることもあるそうです。

交通アクセス

最寄りのJRの駅は、大杉駅になります。本数が少ないことと、立川地区から車で15分程度かかることから、あまり便利ではありません。

移動手段として車を持っている住民がほとんどです。

冬はスタッドレスタイヤ

雪が多いエリアではありませんが、12月から2月まで、念のためにスタッドレスタイヤに履き替える人がほとんどです。



大雨の通行止めに注意

国道32号線の一部の区間（小川く角茂谷）は大雨による通行止めを行うことがあります。

高知市内へお出かけの際には気をつけましょう。特に夏場や台風上陸時には注意が必要です。

立川小噺

地元住民は、町内のJR列車を「電車」と呼んでいません。動力が電気ではなく、ディーゼルだからです。

地元では、「汽車」と呼ばれています。「汽車」というとSLのような見た目を期待してしまいますが、見た目は普通の電車です。

立川三谷

立川三谷集落は、^{いちのたに}一の谷、^{みやのたに}宮ノ谷、^{いで}井手の3つのエリアに分けられています。その歴史は、神社の棟札などから1514年まで遡ることができます。



【人口】 15人

【集落の行事】

旧暦6月14日 四社住吉神社の神祭 阿弥陀堂祭
(中央集落、刈屋集落と合同)

12月下旬 お餅つき

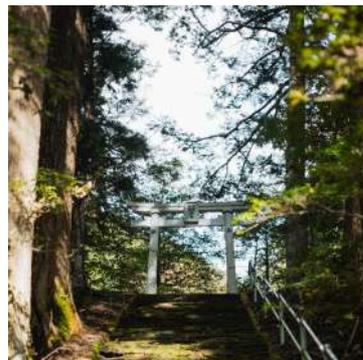
【お金】

区費 年間3000円

水道費 毎月500円 (積立修繕費)

【道づくり】

6月、9月に1回ずつ 2～3時間程度



し しゃすみよし
四社住吉神社

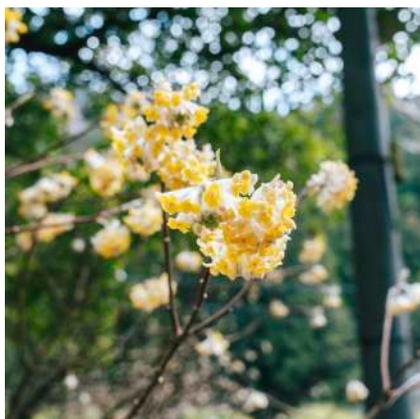
立川三谷〈2〉

主な産物

昭和40年ごろまでは、紙幣の原料であるミツマタの栽培、加工が行われていましたが、担い手の不足により途絶えてしまいました。

現在は、ミツマタ栽培復活を目指して、苗木の育成に取り組んでいます。

ミツマタの花は、3月から4月にかけて咲きます。



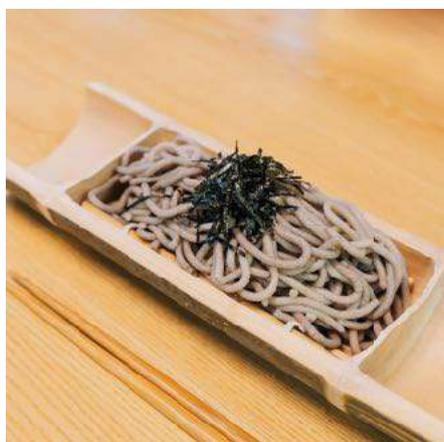
ミツマタの花

文化

立川三谷は、徳島県と接しているため、徳島県の影響を受けたであろう文化が存在しています。

・徳島県祖谷地区で栽培されている芋と似た品種を栽培している

・徳島県の山に住むとされる大蛇伝説が残っている
また、由来は不明ですが、蕎麦はパスタのように丸い形状をしています。



立川三谷の蕎麦

立川三谷〈3〉

三二八十八ヶ所

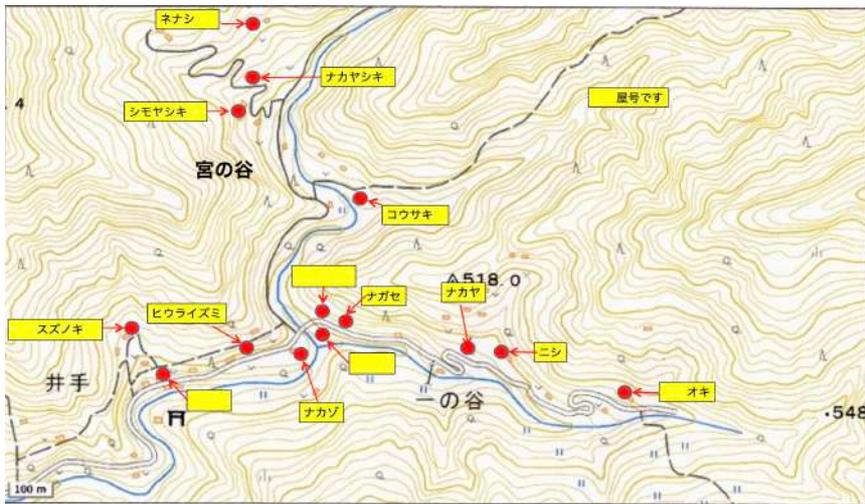
大正時代から明治時代に置かれたと言われています。

88ヶ所に仏像が置かれ、誰かが病気になる、住民が集まって回っていました。



屋号

立川三谷は、屋号がある集落です。住民同士での会話で屋号が出てくる場合がありますので、分からなくなった時に確認してください。



空白は屋号がない家

中央

中央集落は、昔、多くのエリアに分かれていましたが、今は、成川なるかわにしか住民がいません。



【人口】 12人

【集落の行事】

旧暦6月14日 四社住吉神社の神祭 阿弥陀堂祭

(立川三谷集落、刈屋集落と合同)

12月末：年末会

3月末：年度末会

【お金】 区長費：1年分 1000円

水道代：30Lまで 毎月1000円

(超過分は1Lあたり100円)

募金は完全自主制

【道づくり】 草刈り：毎年7月第1日曜日

中央〈2〉

旧立川小学校・中学校

昭和10年に開校し、立川地区の小学生、中学生が通っていました。

当時は、多くの学生で賑やかな学校でしたが、子どもの数が減少し、平成の初期に閉校となりました。

現在、土地の半分は畑になり、残りは更地になっています。



学校の跡地

「移住」の先駆け？

江戸時代には参勤交代道が通っていたり、昭和10年には、小学校と中学校があったり、林業や農業の仕事が盛んだったりしたこと
から、立川地区内や他の地域から人が集まっていた時期がありました。

昔から「移住者」がよく来る集落なので、「移住」の先駆けと言えるかもしれません。

中央〈3〉

主な産業

昔は、林業、農業、ミツマタの栽培が盛んに行われていましたが、今はほとんど、行われていません。

現在、手作りのお茶を販売している住民がいるので、もしかすると、どこかで見ているかもしれません。

刈屋

刈屋集落は、刈屋^{かりや}、川奥^{かわおく}、浦の谷^{うらのたに}の3つのエリアに分かれています。立川地区のシンボルである旧立川番所があります。



【人口】 12人

【集落の行事】

旧暦6月14日 四社住吉神社の神祭 阿弥陀堂祭
(立川三谷集落、中央集落と合同)

餅つき 区長判断で実施
(去年は4月と11月に実施)

【お金】 水道代：1年分 3000円

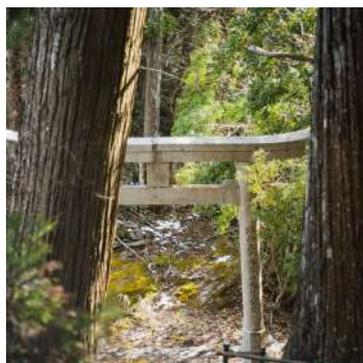
区費：1年分 3000円

基金・募金一式：1年分 2000円

【道づくり】

6月第1日曜日、9月第1日曜日

終わりに懇親会を実施



ごしやおうじみややさかじんじゃ
五社王子宮八坂神社

刈屋〈2〉

旧立川番所書院

立川地区のシンボルでもあるので、刈屋集落を紹介する際には、外すことができません。

地域では、「御殿^{ごてん}」や、「番所」と呼ばれています。

立川番所は、参勤交代をする際の、土佐藩最後の宿になっていました。

そのため、番所内には、殿様用の部屋があり、他の部屋よりも少し高めに作られています。

茅葺屋根なので、定期的な葺き替え工事が必要で、令和8年頃から工事が始まる予定です。



参勤交代道

刈屋集落を縦断するように参勤交代道が通っています。参勤交代道を進んでいくと、笹ヶ峰という山に辿り着き、頂上を越えると、愛媛県に入ります。

その道は大変険しく、江戸時代の人の脚力の強さが窺えます。

※笹ヶ峰は、46ページでも記載しています。



刈屋〈3〉

昔は立川の大都会だった

昔は、番所のすぐ下のエリアに、旅館、パチンコ、散髪屋、お酒・タバコの販売店などが並ぶ商店街があり、大変賑わっていたそうです。

今は、どの店舗も閉まっており、更地になっていたり、空き家になったりしています。



お坊さんにまつわる逸話

京都から来たお坊さんが行き倒れの状態で、刈屋住民が、そのお坊さんを助けました。

そのお返しに、お坊さんは、田んぼに水をひくために水路を作ったり、各家庭に井戸を掘ったりしたので、家のどこかに井戸がある家庭が、今も残っているそうです。



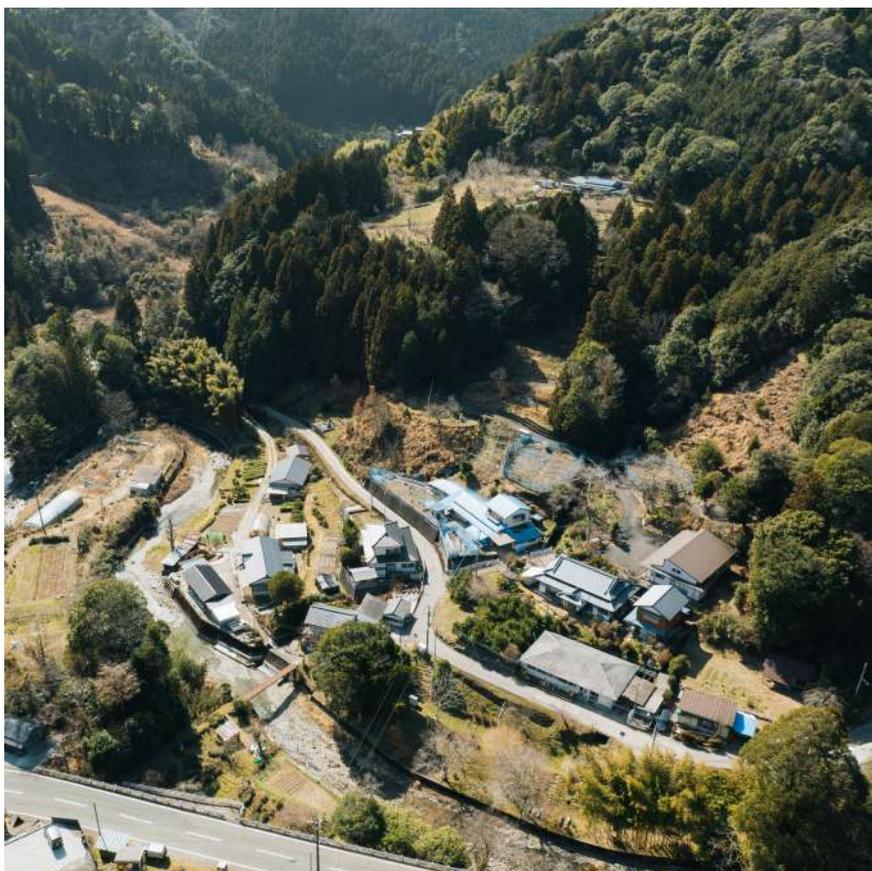
お坊さんの墓（推定）

立川小噺

このお坊さんの話の最後は、恐ろしいものになっています。苦手な方もいらつしやると思いますので、今回は割愛しますが、気になる方は、住民に聞いてみてください。立川地区には、このような怪談が残っていますが、編集者は、お化けをみたことがないので、あまり気にしないでください。

中和

中和集落は、中の村、和田の2つのエリアに分かれています。
立川地区内で一番人口が多い集落です。



【人口】 27人

【集落の行事】 (天神宮)

旧暦3月3日、旧暦9月9日

【お金】 水道代：1年分 3000円 (中の村は不要)

区長費：1年分 3000円

お宮代：1年分 2000円

山の神様：1年分 300円

基金・募金一式：1年分 2000円

【道づくり】

6月第1日曜日、9月第1日曜日



はしかけ
橋掛神社

中和〈2〉

昔は中和に番所があった

現在は刈屋集落にある立川番所は、その前には、中和集落にありました。現在、この土地には石垣しか残っておらず、平地になっています。設置時期や消滅時期について、あまり情報が残っていません。



映画や芝居の鑑賞をしていた

およそ65年前には、集会所で、映画のフィルムを流したり、芝居を鑑賞したりして、楽しんでいました。テレビがない時代だったので、多くの方が集まっていました。ここでもらった代金は、地元の小学生の修学旅行代に使われていたようです。

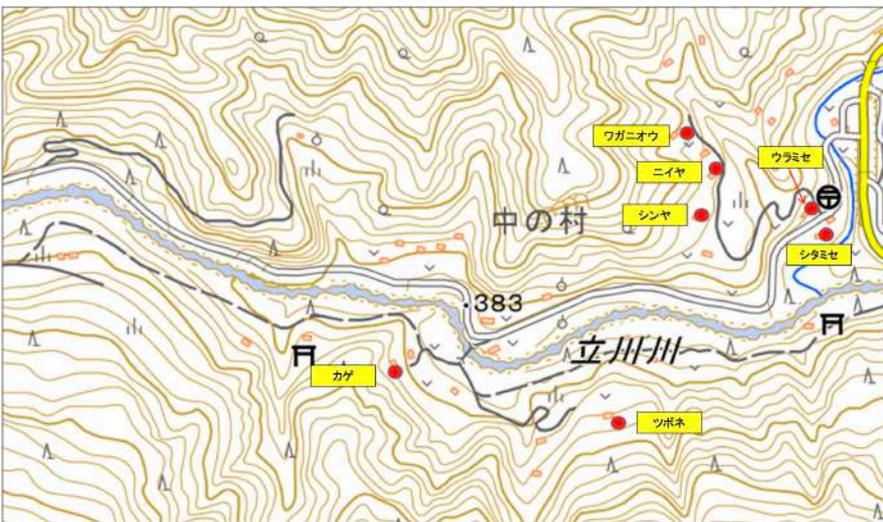
中和〈3〉

主な産物

お札の原料であるミツマタに加えて、紙の原料であるコウゾも栽培されていました。どちらも蒸す工程がありますが、コウゾを蒸す場合は、一緒に芋をふかして食べていたそうです。ミツマタは毒があるため、食べ物と一緒に蒸していませんでした。

屋号

中和は、屋号がある集落です。住民同士での会話で屋号が出てくる場合がありますので、分からなくなった時に確認してください。



仁尾ケ内

仁尾ケ内集落は、北部のヒノジ、南部のカゲジの2つのエリアに分かれています。愛媛県との県境になっています。



【人口】 9人

【お金】 区費：1年分 11700円

水道代：利用料毎月 2000円

区長報酬：1年分 3000円

【道づくり】 8時から11時

トチキ線 4月27日（ミゾ掃除） 5月25日（草刈り）

番所バス道 6月29日（草刈り）

工石 8月3日（草刈り） 打ち上げあり

番所 11月1日（草刈り）



くるおう
黒王神社

仁尾ケ内〈2〉

お祭り

仁尾ケ内集落は、お祭りが盛んな集落です。神仏合わせて7回のお祭りがあります。

| 祭名 | 場所 | 時期 |
|-------|------|----------------|
| 山の神 | | 2月中旬（旧暦1月20日） |
| 3月まつり | 黒王神社 | 3月下旬（旧暦3月1日） |
| 3月まつり | 天神宮 | 3月下旬（旧暦3月3日） |
| お堂まつり | | 4月中旬（旧3月14日） |
| 工石まつり | | 8月中旬（旧6月18日） |
| 9月まつり | 天神宮 | 10月下旬（旧暦9月9日） |
| 9月まつり | 黒王神社 | 11月上旬（旧暦9月16日） |

※旧暦で行うので、毎年日程が変わります



天神宮

(所在は中央集落)

お堂

| | | | |
|------------------------|---------------|--------------|-------------|
| 新年会 新年を集落でお祝い | 1月 第1土 | 参加費 1000円 | |
| 里山会 整備活動してから お茶会 | 月2回 12月は1回 | 日当 5000円 | 軽食が出る かも |

新年会、里山会

集落住民のみんなが顔見知りなので、ちょっとしたイベントも行われています。



里山会の様子

仁尾ヶ内〈3〉

主な産業

県有林と国有林があり、立川地区の中で、林業が一番栄えていると言える集落です。現在、仁尾ヶ内集落にある小笠原林業へ地域おこし協力隊が派遣され、林業の技術を磨いています。



地域おこし協力隊（左）と小笠原林業（右）

屋号

仁尾ヶ内は、屋号がある集落です。住民同士での会話で屋号が出てくることがありますので、分からなくなった時に確認してください。



集落の共同作業

これまで各集落の特徴や行事を紹介してきました。中には、一つの集落だけで行うのではなく、複数の集落で協力して行う行事があります。

旧立川番所の庭清掃

立川番所の庭の清掃は住民の手で行われています。

中央・刈屋・中和集落で行う週と立川三谷・仁尾ヶ内集落で行う週があります。

夏場以外は午前9時から正午頃まで、夏場は午前8時から11時頃まで行っています。



各集落の区長

各集落のリーダーとして区長がいます。
区長は役場からの連絡事項を住民に伝える他に、
集落の行事の予定を立てたり、区長同士で打ち合わせを
行ったりしています。
決して怖い人でも怪しい人でもないので、
日常的にコミュニケーションをとってみてください。



2025年4月時点の区長

左から、立川三谷、中央、刈屋、仁尾ヶ内
(ゼンマイ収穫で忙しかったので中和の区長は欠席)



中和の区長

(収穫が落ち着いた時期に撮影)

移住後のあいさつ

立川地区へお引越しをしたなら、住み始める集落の区長に
あいさつへ行きましょう。

その後、区長に聞きながら、各家庭に訪問すると良いでしょう。
各家庭の挨拶の代わりに、歓迎会を行う集落もあります。
区長が誰か分からない時は、役場にお問い合わせください。



強いルール

近くに相談できる人を
見つけておくと、困った
ときに力になってくれます。



集落費などのお金

生活環境が厳しい立川地区では、住民1人ひとりの協力が欠かせません。

住民の力で立川地区の暮らしを続けていくために

集金をお願いしているものがあります。

その例として、

- ・ 区長費（集落活動を維持するためのお金）
- ・ テレビ受信費（地区共有の電波塔の修繕代。40ページに詳細）
- ・ 水道代（集落所有の水道施設の修繕代）

があります。区長費や水道代の金額は、集落によって

異なりますので、この教科書の集落紹介ページ

でご確認ください（10ページ〜24ページ）。



強いルール

立川小噺

「区長費」と言うと、区長が猫ばばしているんじゃないかと疑われますが、集落の道路清掃時のお弁当や備品代として使われています。

また、年に1回は、集落の住民が集まり、会計がきちんと処理されているか、会計簿を見ながら確認しています。

主な自治組織

①消防団

消防団は、町民の有志で構成されています。

立川地区の消防団は、「大豊町消防団」に所属し、

「立川分団立川部」と名付けられています。

火災時の消火活動のほか、自然災害時の行方不明者の捜索や救助を行います。

非常時以外には、

- ・ 定期的な消防訓練
- ・ 定期的な夜間警戒
- ・ 消防操法大会に向けた訓練を行っています。



②民生委員

民生委員は、住民の生活状態を把握・サポートし、必要に応じて関係機関へつなぐ「地域の見守り役」です。

毎月の独居老人家庭の訪問や生活に困りごとがある家庭への支援を行っています。

地域を盛り上げる団体〈1〉

立川地区には地域を盛り上げる団体がいくつもあり、地域を動かす原動力となっています。

①立川番所保存会

立川番所保存会は、立川番所を残すために、50年以上前に、地域住民によって結成された住民団体です。

立川番所の維持管理として、除草や清掃を行っています。

毎週日曜日と祝日の9時から17時まで、番所見学を行っています（料金…大人210円）。

②立川体験交流会

春は山菜狩り、夏は川遊びや間伐体験、秋には蕎麦打ちや笹ヶ峰登山、冬には和紙づくり体験など、立川川をはじめとする自然の豊さと、山の暮らしの大切さを伝える体験イベントを実施しています。



地域を盛り上げる団体〈2〉

③ 集落活動センター そばの里 立川

集落活動センターは、少子高齢化が進み

集落活動の維持が困難になってきた立川地区が、

「営みを実感できる里づくり」をテーマに立ち

上げた団体です。集落維持活動の他に、地域の

行事として、春の御殿まつり、立川御殿音楽祭

を開催しています。

インスタグラムの運用も行っており、立川地区の

暮らしづくりやイベント情報を発信しています。



@TAJIKAWA_SAMPO

集落活動センター

Instagramアカウント

フォローお願いいたします



立川御殿音楽祭



春の御殿まつり

大学との関わり

① 高知大学

主に留学生を対象に、茶摘み体験（5月）と餅つき体験（10月）を高知大学の授業の一環で行っています。



茶摘み



餅つき

② 高知県立大学

高知県立大学の学生プロジェクト、立志社中りっししゃちゆうの一環で「おおとよ探検隊」という学生グループが、月に1回程度立川地区で活動を行っています。

この教科書の作成や地域イベントのサポートを行うことで、立川地区や大豊町の活性化に取り組んでいます。



日用品の買い物

日用品のほとんどは、

川口南トンネルを越えた末広おおとよ店で揃います。

近隣の本山町や土佐町に、ドラッグストアや

ホームセンターもあります。

中には、土日に高知市へ買い出しに行つて、

1週間分の食料を買い溜めする方もいらっしゃいます。

ネット通販も、最短で翌日には届きますので、利用する方が多いです。

サンプルザや和田商店の移動販売も実施されています。



末広おおとよ店

立川小噺

大豊町や嶺北地域にあるスーパーの閉店時間は、19時や20時のところが多く、夜に買い物に行こうとすると、全然やっていません。

仕事終わりに晩のおかずを買って帰ろうと思っていると、買い出し先に困ってしまうかもしれません。

飲食できる場所

①立川御殿茶屋

立川番所のすぐ下にあるお店で、日曜日のみ

営業しています。提供メニューは、第1・3週目が

立川そば、第2・4週目がピザ・パスタとなっています。

営業日には、立川地区の住民が多く利用しています。



②立川パーキングエリア

高知自動車道下り線にあるパーキングエリアですが、

県道から入ったところに駐車場があり、高速に乗らずに

シヨップ等を利用することができます。

フードコートは、夕方過ぎまで営業しています。



金融機関

立川地区内というと、中和集落に郵便局があり、ゆうちょ銀行が利用できます。

町内では、高知銀行のATM、JA高知県おとよ支所、コンビニATMがあります。

嶺北地域内では、高知銀行の支店、四国銀行の支店があります。

町内や嶺北地域内に、大手銀行のATMや支店がないので、前述の銀行やネット銀行の口座を作っていた方が、家計管理の手間が減るかもしれません。



立川郵便局

ゴミの出し方

町では、ゴミを

- ・燃えるゴミ
- ・カン類ゴミ
- ・ビン類ゴミ
- ・紙、布、ペットボトルゴミ
- ・小型金物ゴミ
- ・粗大ゴミ

に分別しており、それぞれ集落によって回収日が異なります。

ゴミは、指定のゴミ袋やコンテナに入れて、朝8時30分までに

ゴミステーションに出します。

ゴミステーションは、集落内に複数あります。



ゴミステーション



強いルール



| | 燃えるごみ | カン類 | ビン類 | 紙、布 ペットボトル | 小型金物 | 粗大 |
|--------------------|-----------|-----------|-----------|---------------|--------------|-------------------------|
| | 指定ゴミ袋 | 指定コンテナ | | ひもでしばる | 原則 指定コンテナ | |
| 中央 刈屋 | 毎週 火・土 | 第4 水曜日 | 第2 水曜日 | 第4 月曜日 | 第4 木曜日 | 嶺北広域 清掃センターへ 持ち込み |
| 立川三谷 中和 仁尾ヶ内 | 毎週 土曜日 | | | 第3 土曜日 | | |

※2025年4月時点

水

水道は簡易水道で、住民の手で水道施設の管理を行っています。



冬は凍る日があります

冬の寒い日には水道が凍ることがあります。水道が凍ると、水が出なくなります。こういう日は、水道管が破裂するかもしれないので、元栓を閉めて、中の水を出して真空にする必要があります。



天然水が出る集落もあります！

水道の水はもちろんのことですが、集落によっては、湧き水や地下水といった天然水が出る集落があります。天然水の利用料金は無料です！

ガスはプロパン

立川地区はプロパンガスです。業者と契約し、ガスが減ってくると補給をしてくれます。

ガスボンベが空っぽになることはありません。

都市ガスに比べて割高です。



プロパンガス

情報の伝え方

基本的に地域の情報は、

役場↓各区长↓各世帯の順番で届けられる

「区长便」であったり、

各区长が発出する「回覧」により伝達されます。

「区长便」は、毎月の月末に、役場から区長に渡されます。

「回覧」は集落の集まりや連絡事項がある際に、区長から連絡があります。書面の他に、電話やSNSでお知らせが来ることもあります。



区长便

「区长便」では、役場が発行する広報誌『ゆとりすと』の他に、高知県議会の広報誌や、暮らしに役立つ情報誌が同封されています。



ゆるいルール

集会所近辺の電波状況（2025年1月時点）

| | 立川三谷 | 中央 | 刈屋 中和 | 仁尾ヶ内 |
|----------|------|----|----------|------|
| docomo | ○ | ○ | ○ | × |
| au | ○ | ○ | ○ | △ |
| softbank | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 楽天 | ○ | ○ | ○ | △ |

○：電波3～4本 △：電波1～2本 ×：圏外

※刈屋・中和は共用の集会所



携帯電話の電波は、集落によって繋がらないものがあります。お引越しの前に、現在ご使用の回線がそのまま使えるのかご確認ください。

また、この表は、各集落の集会所近辺で測定しているため、家の中では繋がらないこともあります。

ひかり回線設置の補助

役場では、ひかり回線設置に関する費用に補助を出しています。

役場総務課で手続きを行うと、ひかり回線設置費用が無料になります。

ひかり回線の利用料は、ネット通信のみは、約4000円、

ネット通信・電話は、約5000円となっています。

どちらも通信量は無制限です。

詳しくは、役場総務課へご相談ください。



テレビ受信

立川地区で共聴組合を作り、

各家庭にケーブルを引き込んでいます。

年会費は、2500円です。

各集落で集金し、共聴組合長に支払います。



子どもについて〜胎児・乳幼児〜

全ての妊婦さんに対して「妊婦のための支援給付金」を支給しています。その他、町では、子育て世代に対する支援や取り組みをしています。

詳しくは、役場地域福祉課にご相談ください。

なお、町内や嶺北地域に産婦人科はありませんので、南国市や高知市などで受診する必要があります。その際の交通費の助成が、令和7年度から始まりました。

妊娠中の取り組み

| | |
|-------------------|---------------------|
| 妊婦支援給付金 (1回目) | 妊娠の確認後 5万円 |
| 妊婦支援給付金 (2回目) | 妊娠中のお子様1人につき 5万円 |
| 妊婦健康診査 交通費助成事業 | 1回の健康診査につき 5000円 |

出産後の取り組み

| | |
|--------------|--------------------------|
| おおとよっこ 事業 | 民生委員さんから お祝いギフトをプレゼント |
| 産後ケア事業 | 出産後1年以内の母子の 心身ケアを実施 |

その他、子どものライフステージに応じた支援があります



保育所

町内には、公立の保育所が、大杉保育所と豊永保育所の2つがあります。

立川地区からは、大杉保育所の方が近いです。保育料は、町の補助があり、無料です。



大杉保育園

子どもについてく小学校・中学校く

立川地区の子どもたちは、町立大豊学園に通うこととなります。

大豊学園は、町内にある唯一の公立学校で、小学校と中学校が

統合されて開校しました。小中合わせて9学年で100名

ほどの小規模の学校です。

スクールバス代わりの町のバスがありますが、1日の本数は多くありません。



大豊町立大豊学園



放課後子供教室

放課後子供教室は、小学生が放課後を

安心安全に過ごせるように、

地域住民等の手で、

学習、体験活動を行う事業のことです。

共働きにかかわらず、全ての小学生が

参加可能です。

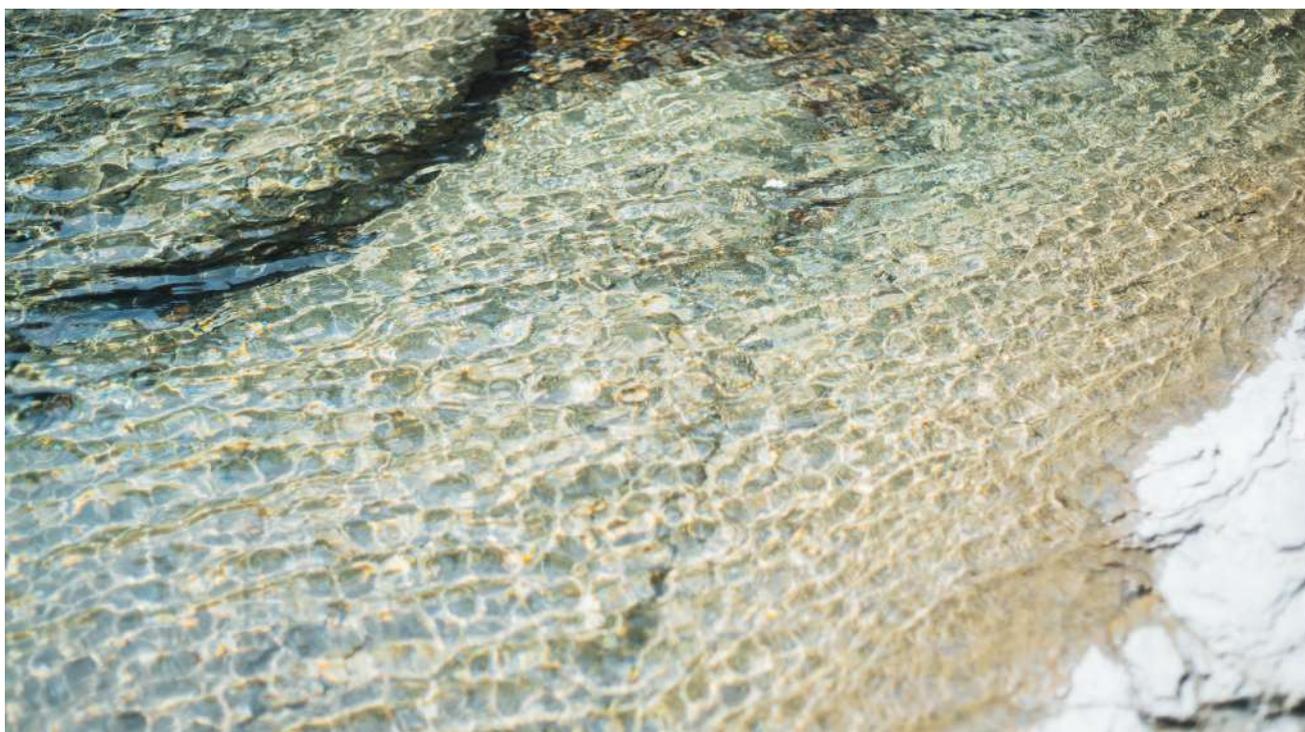
子どもについて〜高校〜

立川地区や町内には高校はありませんので、近隣の高校に進学する必要があります。

近隣の高校は、

- ・ 県立嶺北高校（本山町）
- ・ 県立東工業高校（南国市）
- ・ 県立岡豊高校（南国市）
- ・ 県立高知農業高校（南国市）
- ・ 県立高知追手前高校（高知市）
- ・ 県立高知丸の内高校（高知市） などです。

通学の手段は、JR、自転車などで、中には下宿する学生もいます。



病院

立川地区内に常時開設している病院や診療所はありませんが、町内に病院が2つあります。

第2水曜日には、無医地区診療があり、

立川公民館と中和・刈屋集会所で実施しています。

この他に、嶺北地域にも、病院が2つあり、ここに通っている住民もいらっしゃいます。

高度な治療を要する方は、市内の病院に通われています。



お葬式のこと

立川地区独自の決まりは特にありません。

過去に、集落によっては、集落全員で葬儀に参加することもありましたが、現在では、そのようなことはあまりありません。



消えつつあるルール

墓地

立川地区では、家の敷地内にお墓がある空き家があります。気になる方は、空き家探しの際に、担当者へご相談ください。

立川地区の山

奥工石山 おくくいしやま

山岳信仰の山で、昔からの様々な逸話が残っています。

頂上付近には、はくさんしんじや白山神社があり、

そこからの眺めは、視界を遮るものが何もなく、心を奪われるほど壮大です。

白山神社から少し歩いたところに三角点と頂上の標識があります。

標高は、1515メートルです。



白山神社



笹ヶ峰 ささがみね

頂上付近は、愛媛県四国中央市との県境です。

登山道は、江戸時代に参勤交代道として使われています。県道5号線からの登山口から1時間ほどで登ることができます。

標高は、1016メートルです。



登山口



頂上

立川地区の川

立川川たじかわがわ

立川地区を縦断する川で、長く立川地区に暮らしている住民にとっては、思い出が詰まっている川です。

流れが穏やかで、水深が浅いところもあるので、川遊びをすることができません。透明度も非常に高いです。

シーズンには、多くの方が、川魚を釣りに立川川へ集まります。

なお、立川川で、あゆ・あまご・うなぎ・こい・もくず蟹を採捕する場合には、嶺北漁業協同組合が発行する組合員証が必要になります。



おもしろスポット

このページでは、これまで紹介できなかった立川地区のおもしろスポットを紹介します。

龍形木^{りゅうかたぎ}

立川三谷集落にあります。
ヒノキから伸びた枝の迫力ある姿が
龍に見えることから、集落の人に
こう呼ばれています。
ボコボコ道の先にあり、
車で行くのは難しいです。



鬼ヶ滝^{おにがたき}

仁尾ヶ内集落と中和集落の境目あたりに
あります。ゴツゴツとした岩肌が迫ってくる
ような迫力ある場所です。



荷宿跡

刈屋集落にあります。参勤交代の
際に、荷接ぎ場として使われて
いました。
坂本龍馬と水戸藩士が面会した
場所とされています。



自然災害

立川地区は、過去に大雨による土砂崩れや停電被害にあったことがあります。立川の上流域では、今もなお、その傷跡が残っています。大規模災害が起こると、孤立してしまう集落があるため、日頃からの備えは必須です。

- 指定緊急避難所・指定避難所

災害の危険から逃れるため、町が開設する避難所です

⇒立川公民館

中央集落にあります



立川公民館

南海トラフ地震対策

近いうちに南海トラフ地震が発生すると言われていています。

この地震が発生すると、立川地区は孤立する恐れがあるので、

集落活動センターが主体となって、自主防災活動を行なっています。

家具の固定

転倒する恐れのある家具の固定を行っています。



高知県立大学生によるヒアリング実施

高知県立大学生と協力して、住民に対して、啓発活動を行ったり、日頃からどのような対策、どれくらいの備蓄をしているのかなどのヒアリングを行いました。

また、災害時に簡単に作れる料理レシピも作成しました。



食べられる野草

非常時で保存食がなくなってしまうときに、
食べることが出来る野草をご紹介します。
見分けが難しく、自信がない時は避けるように
してください。

ワラビ

小さな芽が3つに分かれている山菜です。
シャキとしつつも、少しヌメリがある
独特な食感が特徴です。
おひたしや麺料理に入れて食べます。
エグ味があるので、アク抜きをして食べます。



ゼンマイ

大きな芽がグルグル巻いている様子が
特徴です。歯応えがあり、コリコリした
食感です。
煮物や炒め物にして食べます。
アク抜きをしてから食べます。



イタドリ

スラッと長い見た目が特徴です。
生で食べるとシャキッと、火を入れると
コリコリした食感がします。
炒め物にして食べます。
生でも食べられますが、酸味が気になる
場合は、アク抜きをしてから食べます。



食べられる野草〈2〉

ヨモギ

葉を揉むと爽やかな香りがします。天ぷらにしたり、お餅に入れて団子にしたりします。

お風呂に入れても良い香りがします。



ウド

大きな芽がグルグル巻いている様子が特徴です。歯応えがあり、コリコリした食感です。

煮物や炒め物にして食べます。アク抜きをしてから食べます。



フキ・フキノトウ

フキは、スラッと長い見た目が特徴です。

フキノトウは、フキのつぼみで、

春先に出てきます。

フキは生でも食べられますが、

酸味が気になる場合は、

アク抜きをしてから食べます。

フキノトウは苦味が強いので

アク抜きをしたり、天ぷらにして食べます。



フキ



フキノトウ

食べられる野草〈3〉

タラの芽

棘がたくさんあるタラの木の先端についています。

程よい苦味ともちっとした

食感が特徴で「山菜の王様」と

呼ばれています。

天ぷらや炒め物にして食べます。



コシアブラの芽

細い木の先端に芽が付いています。見た目や食感がタラの芽に似て

いることから、「山菜の女王」と

呼ばれています。

天ぷらや炒め物にして食べます。



道路に出てくる動物

都会では動物園でしか見たことがないような動物でも

立川地区なら日常生活上で見ることが出来ます。

夜は道路に飛び出して来るかもしれないので、

注意が必要です。

シカ

オスは大きいツノを持っています。
光に敏感なので、夜に出会ったら
そっとしてあげましょう。



イノシシ

赤ちゃんのウリボーは
見た目が可愛らしいですが
近くで母が気性を荒くしているので
気をつけましょう。
畑を鼻でホリホリします。



大人のイノシシ



ウリボー

ハクビシン

顔の白い模様が目印です。
体が細く、もしかすると
屋根裏に入り込んで、夜に
やんちゃをするかもしれ
ません。



道路に出てくる動物〈2〉

サル

立川で一番のやんちゃ者です。

せっかく植えた野菜を全部

掘り起こしてつまみ食いをします。



ノウサギ

うさぎというと、ふわふわして小さい動物を

想像するかもしれませんが、ノウサギは

足の筋肉ムキムキで、小さいカンガルーの

様な見た目で、想像よりも可愛くはないです。



狩猟

立川地区をはじめとする大豊町内はシカやイノシシなどの動物が大変多いエリアになっています。

町内で狩猟するために、狩猟の許可を取得する際は、費用の一部に対して、役場から補助金を交付しています。

① 狩猟するには？

狩猟を行うには、狩猟免許試験に合格し、

狩猟免許を取得することが必要になります。

猟具によって、必要な免許の種類が異なります。

狩猟試験のことについては、役場や高知県

中山間地域対策課、高知県猟友会に相談すると

詳しく知ることができます。

② 猟友会

狩猟試験に合格したら、猟友会に

加入すると良いでしょう。事務の代行、

補助金の活用、有害鳥獣の報奨金といった

メリットがあります。

大豊町全域が管轄の「大豊町猟友会」の中に、

さらに複数の猟友会の支部があり、

立川地区は、立川支部の管轄となっています。

詳細は、役場や大豊町猟友会にご相談ください。

家でよく見る虫

夏や秋にはたくさんさんの虫が庭や屋内で出現します。

刺されたり噛まれたりすると処置が必要な虫もいます。

また、都会よりも大きめの虫が多いので、虫が嫌いな方は

少しずつ慣れていきましよう。

苦手な方でも見やすいように、可愛いイラストで紹介します。

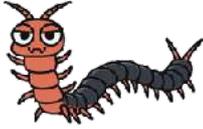
ムカデ

大きいものは体長10cmほどになります。

毒を持っていて、噛まれると激しく痛みます。

42度以上のお湯で毒の成分が分解されるので、

噛まれた箇所をお湯につけて対処する人が多いです。



カメムシ

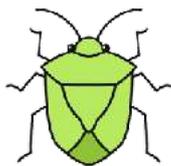
体長は1cmほどで、

刺激すると臭い匂いを放ちます。

刺激せずに追い払うために、

ガムテープでカメムシを貼り付ける

人が多いです。



家でよく見る虫〈2〉

アブ・ブヨ

見た目は似ていますが、アブの方が大きいです。噛まれると、痛みや強い痒みが生じます。噛まれた時は、ステロイド配合の塗り薬で痒みが引くのを待ちます。

アブ



ブヨ

スズメバチ

8月から10月は、特に攻撃的な時期になるので、巣を見つけたら近づかずに、すぐに業者に依頼しましょう。自力の駆除は危険なので避けましょう。



スズメバチの巣

家でよく見る虫〈3〉

アシダカグモ

サイズが大きいので見かけると
びっくりしますが、ムカデやゴキブリを
食べてくれるので、そっとしてあげた方が
良いです。



ゴキブリ

都会よりもよく見かけ、サイズも大きいです。
殺虫剤をかけて対処します。



郷土料理

立川地区の住民が長く食べ続けた郷土料理があります。

立川の歴史と文化に深い関わりを持つ郷土料理をぜひお召し上がりください。

立川そばとこんちんは、毎週1・3週目の立川御殿茶屋で食べることができます。

立川そば

極太切りの十割そばです。

ボソボソした食感で、そばの

香りを強く味わえます。



こんちん

ささがきしたゴボウを小麦粉の生地

加えたおやきです。

ゴボウの香りとプチプチとした食感の

エゴマがマッチして

つつい手が伸びてしまう一品です。



ジビエ料理

立川地区で獲れた鹿や猪を使った料理です。

低温調理したり汁物にしたりしていただきます。



補助金

変更されている可能性があるため、事前にご確認ください。補助金は他にも多数あります。

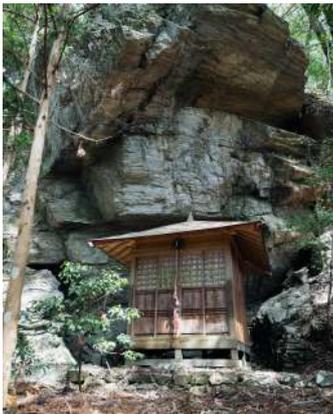
大豊町が実施している補助金（2025年4月時点）

| 制度名 (担当課) | 支援金額 | 支援内容 |
|---------------------------------|---------------------------|---------------------------------------|
| 住宅確保促進事業 (産業建設課) | 補助率1/2以内 限度額10万円 | 住宅の軽微な修繕の補助 |
| 耐震診断・設計・工事 補助金 (住民生活課) | 詳細は 住民生活課へ | 住宅の耐震化の補助金 |
| 浄化槽設置補助金 (住民生活課) | 5人用 約33万 7人用 約41万 | 浄化槽の設置の補助 |
| みんなで支える郷づくり 事業補助金 (産業建設課) | 受験手数料 初心者講習代 医師診断書料 | 狩猟免許取得の一部補助 |
| 森林環境総合支援事業費 補助金 (産業建設課) | 上限30万円 | 生活環境維持のための 里山林伐採の補助 (住宅の裏、農地周辺) |

高知県が実施している補助金（2025年4月時点）

| 制度名 | 支援金額 | 支援内容 |
|----------------------------|---------------------|----------------------------|
| 地域課題解決起業支援 事業費補助金 | 最大100万円～ 200万円 | 地域の社会課題解決につ ながる起業への補助 |
| 移住支援金 (窓口は大豊町 産業建設課) | 最大60万円～ 100万円 | 東京23区に在住、通勤し ていた人の移住の補助 |
| 高知県事業承継奨励 給付金 | 県内枠50万円 県外枠100万円 | 中山間地域の事業継承に 係る譲受側の補助 |

立川で見える景色



ここまで目を通していただきありがとうございます

この教科書を受け取っていただいた方が
気に入った土地で
やりかったことができ
地域に新しい光を灯してくださることを願って

高知県大豊町立川地区 集落の教科書

2025年6月10日 初版発行

発 行：立川地区活性化推進委員会
監 修 （高知県長岡郡大豊町立川下名439）

協 力：大豊町
高知県立大学 立志社中「おおとよ探検隊」

編 集 者：大豊町集落支援員 蓬台祐希
写 真 撮 影

※この教科書は「大豊町移住促進事業費補助金」で発行しました

電話帳

| | | |
|------------------|----------------------|--|
| 大豊町役場 | 0887-72-0450 (代表) | このページは、立川地区で知り合った人、同じ集落の人などを追加してお使いください。 |
| 義務教育学校 大豊学園 | 0887-72-0034 | |
| 大杉中央病院 | 0887-72-1003 | 区長 |
| 嶺北中央病院 | 0887-76-2450 | |
| 早明浦病院 | 0887-82-0456 | |
| 高知東警察署 本山警察庁舎 | 0887-76-0110 | |
| 高知東警察署 杉駐在所 | 0887-72-0194 | |
| 立川御殿茶屋 | 0887-78-0322 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

困ったことがあれば、区長やご近所さんにご相談ください。